



港

防災だより

No.36

2023年（令和5年）10月20日

発行人／四日市市港地区自主防災組織連絡協議会 会長 加藤 亘

『港 防災だより』について

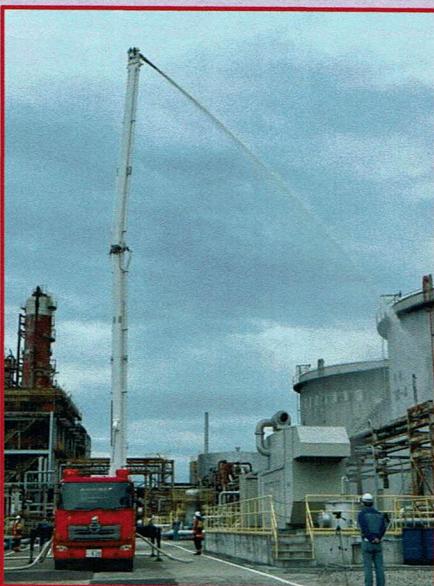
港地区には、防災を考えるうえで多種多様の問題が存在しております。（例：埋立地（地震に弱い）、海岸線（津波に弱い）、臨海コンビナートに近接、住民の高齢化）これらの問題に対処していく為に重要なことは、住民／企業／行政の相互理解とそれに基づく活動あります。そのためには、日頃、この三者が防災に対する情報を共有し、活動することが重要であり、その一助としてこの防災だよりを発行しております。

自衛防災組織の技能コンテスト出場に係る壮行会 列席

コスモ石油株式会社 四日市製油所

令和5年9月8日（金）

今年度は、総務省消防庁主催による「石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテスト」にコスモ石油株式会社四日市製油所の「共同コスモ隊」が出場することとなり、9月8日（金）に【コンテスト出場に係る壮行会】が四日市製油所の構内にて行われ、消火活動を4方向よりビデオ撮影をして審査を受けるそうです。港地区より「清原 連合会長・加藤 自主防会長・北納屋町 町田会長・稲葉町 倉矢会長」の4名が出席しました。



機敏な動きで感動です！
目指せ！ 最優秀賞！

港地区「いきいきサロン」防災講演

《港地区的防災：高齢者の避難》

令和5年6月1日（木）



松田福祉会長の依頼により、加藤自主防会長が「高齢者向け防災講演」を質疑・応答形式で行いました。



高砂建設株式会社 防災・環境・安全への取組みについて

弊社は大正10年に四日市で創業以来、地域の皆様からご愛顧預かり、四日市港の港湾インフラ整備工事をさせていただけていること感謝申し上げます。

公共事業を請負う者として弊社の経営理念に「社会の一員として地域社会に貢献する」と掲げており、地域住民の皆様に対して安全・安心の企業活動と地域貢献を行っていきたいと考えております。また災害時の事業継続力(BCP)にも力を入れております。その中で一部、弊社の活動を紹介させていただきます。

高砂町自治会の防災講習会及び消火訓練への参加(会場:高砂建設株式会社 本社)



2022/03/11

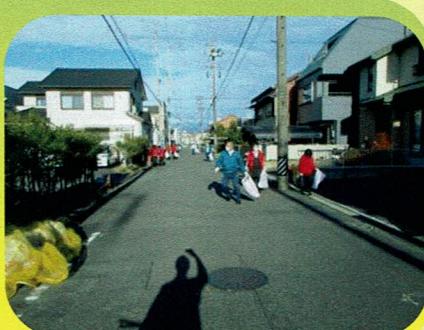
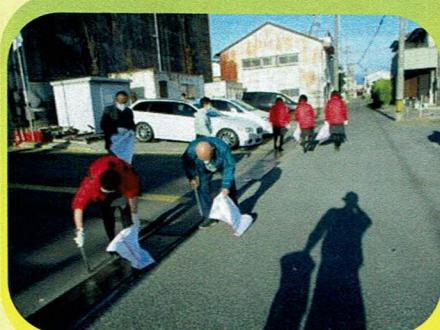
社内避難訓練 (高砂建設株式会社 本社～なやプラザ)



社内防災講習(本町プラザ)



地域清掃活動(高砂町)



各町防災コラム

(第3回)

各町の防災の取り組みなどを紹介する「各町防災コラム」です。
今号は中納屋町と相生町です。

中納屋町自治会

自治会長 伊藤 浩助

自治会としての防災活動への取り組みを紹介する前に、私の経験してきたことを少し述べさせていただきます。私と防災の関りは、定年退職をするまでは市の防災関係機関に勤務しておりましたので、全市民に防災活動に関心を持っていただくという立場にありました。

そのため、各自治会等に出向き、講話や消火訓練指導、救急指導等を行ってきました。

率直にその場で感じたことは、ほとんどの方は自分の周りで火災が発生すれば消防車がすぐに来てくれる、また負傷者や急病人がいれば救急車がすぐに来てくれると思っておられ、訓練に真剣味がないのが実態です。しかし、もし大きな災害が起きたらどうなることでしょう。

市内全域に災害現場が発生することが予想され、自分たちのところへすぐに助けが来てくれることはほぼ期待できないでしょう。「自分たちの町は自分たちで守る」を基本として活動をしていきたいと思います。

中納屋町の取り組みとしては、地区全体の防災訓練のほかに、大入道を保管しているので文化財防火デーの時には定期的に教育委員会や消防本部と合同で搬出訓練や消火訓練を実施しております。

大入道の搬出訓練



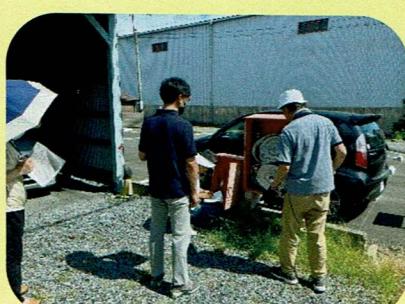
合同消火訓練

相生町自治会

自治会長 三浦 恭久

相生町自治会は相生町と本町東部で構成しています。相生町自治会では毎年地内に配置されている自治会管理の消火設備の点検を行っていますが、今年も7月22日(日)に自主防災隊員と自治会役員で実施しました。消火栓(マンホール)、ホース格納箱のホース・ノズル・消火栓ハンドル、消火器格納箱の消火器、消化バケツなど、点検表に基づき各備品の損傷や不備、消火器の使用

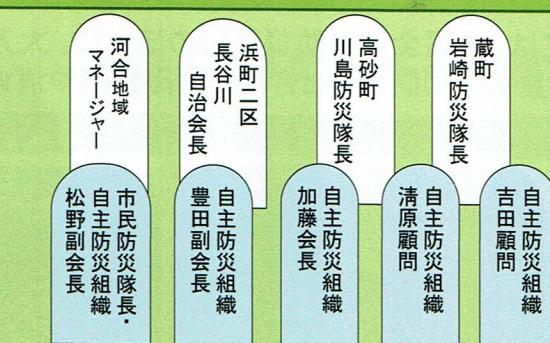
有効期間などについて調査しました。今年も大きな問題点はありませんでしたが、一部のホースに一重巻きがあるのを発見したり、収納箱の塗装が劣化し錆が出ているものがあつたりと、それらの対応を計画し、暑い中ではありましたが非常に有意義な内容となりました。地内ではアパートやマンションが増えてきており、住民の転出入も多く、消火器設備が何処にあるのか知らない方もいると思います。このため全ての住民や事業所に対して消火器設備の配置図などを展開し周知してこうと考えています。また、逆に地内では空き家や駐車場が増えてきており、生活環境が変わりつつあります。今年は防犯街灯の点検も併せて実施し、街灯の適正な配置や照度を確認して、その対策も進めています。皆が安心して暮らせる町づくりのためにも自主防災組織をもっと有効に活用できればと思っています。



■各種総会・会議・研修会・説明会等について

- ◇令和5年度 「四日市市市民総ぐるみ防災訓練」意見交換会【令和5年5月8日(月)】
- ◇令和5年度 四日市市地区防災組織連絡協議会 総会【令和5年5月24日(水)】
- ◇令和5年度 港地区自主防災組織連絡協議会 総会【令和5年5月26日(金)】
- ◇令和5年度 港地区自主防災組織連絡協議会 自治会／企業代表者総会【令和5年6月2日(金)】
- ◇コスモ石油株式会社四日市製油所定期整備説明会【令和5年6月15日(木)】
- ◇四日市市消防団操法訓練団長査閲【令和5年7月16日(日)】
- ◇コスモ石油株式会社四日市製油所自衛防災組織の技能コンテスト出場に係る壮行会【令和5年9月8日(金)】
- ◇令和5年度 港地区 リーダー養成避難所運営訓練【令和5年9月17日(日)】

令和5年度 防災役員&防災運営委員



欠席者…松田会計、伊藤(浩)自治会長、高砂建設様

令和5年度 各町自主防災隊長

各町防災隊長には、各町自主防災隊の代表として、毎月の自主防災隊長会議に出席していただいている。各町の防災活動はもとより、港地区的防災リーダーとなって、防災訓練のみならず、さまざまな防災関連事業で主要な役割を果たしていただく方々です。港地区一丸となって頑張っていきましょう！



港地区的皆さま、はじめまして。

令和5年4月より、港地区的地域マネージャーに就任いたしました「河合秀吉」です。

港地区をより理解し、地域活動の支援に努めて参りますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



《防災運営委員会》

《自治会長》	《防災隊長》
加藤 亘	倉矢 隼太
豊田 成彦	大野 正司
松田 裕文	伊藤 康祐
清原 茂	伊藤 浩助
吉田 泰宣	町田 光夫
伊藤 浩助	大橋 洋
長谷川 雄俊	三浦 恭久
川島 孝之	松田 裕文
岩崎 義明	藤村 舞
	高尾 信俊
	長谷川 雄俊
	寺井 勝

《防災隊長》

(順不同)

《防災連携企業》

石井燃商(株)	伊勢湾倉庫(株)	(株)エネックス	おのえ作業所
風薰会	協同海運(株)	九鬼産業(株)	九鬼肥料工業(株)
コスモ石油(株)	佐藤クリニック	三エスゴム(株)	JSR(株)
住友電装(株)	第一工業製薬(株)	大成建設(株)	大宗建設(株)
太平洋セメント(株)	高砂建設(株)	中部海運(株)	中部電力ミライズ(株)
イズ(株)	中日本建設(株)	東ソー(株)	東邦ガスネットワーク(株)
東陽興業(株)	日本板硝子(株)	日本海事検定協会	日本カニゼン(株)
(株)	日本貨物鉄道(株)	日本通運(株)	日本トランシスティ(株)
(株)	ニヤクコーポレーション	林興業(株)	三菱ケミカル(株)
四日市海運(株)	四日市電機(株)	四日市港郵便局	
(株)	レゾナックガスプロダクト		

(五十音順)